

クレジットカード(消費者信用)って何?

買い物したいが手持ち資金が無い場合、クレジット会社が私たち消費者に代わって買い物をした店にお金を払ってくれる。「あなたを信用しているから立て替えてあげるんですよ」というワケです。ひと昔前は、「欲しいが今はお金がない＝買えない」という状態だったので、結果的に消費者は浪費をしないでいられました。

ところが、「お金はあとでも今欲しい」という今の世の中で、「でもやっぱりないものはないし、払えない」と断固言い続けることは、結構大変なのかもしれません。

「借金を返済するための借金」だけはゼツタイにやめよう!

そしてカード会社の思惑通り、たくさん買い物をしてしまい、クレジットの引落としができなくなり、キャッシングで穴埋めをする。手持ちの現金がないので買い物はクレジットに頼ってしまう。それでもやっぱり引き落としができなくなり、別のクレジット会社でキャッシングをしてしまう……。

これではダメだと思ったら、金額が何百万円にもならないうちに、できるだけ早くキチンと整理しなければいけません。

相談の窓口、最寄りの機関に相談しよう。

クレジット利用の問題点

- いらぬものまで買ってしまい、ついつい浪費をしてしまう。
- 支払い能力を超えた買い物をしてしまい、多重債務(たくさんのクレジット会社に借金をしてしまうこと)となってしまう恐れがある。
- 支払いが遅れると遅延損害金の支払義務が生じる。
- 信用を担保にするため信用調査を受ける。プライバシーに関する個人情報(例えば年収や、なにを買ったかなど)を一定限度内で提供しなければならない。

問合せ先 都留市役所市民生活課

城下町奉行だより

高速道路の交通事故防止

秋の行楽シーズン到来!

キャンプ・釣り・バーベキューなど、アウトドアの季節になり、遠出のため、高速道路を利用する機会も多くなることから、高速道路での注意について一言。

出発前の車両点検を

☆タイヤの空気圧は十分ですか?

☆冷却水、エンジンオイル、ブレーキオイルは大丈夫?

☆停止表示板、発煙筒は積んでありますか?

ゆとりを持った運転計画を

☆長時間の運転はやめましょう

☆「疲れたな」と感じたら、すぐに休憩をとりましょう

交通法規を守りましょう

☆シートベルト、チャイルドシートを着装しましょう

☆安全速度を励行しましょう

☆十分な車間距離をとりましょう

☆無理な割り込み、路肩走行はやめましょう

事故などに遭遇したら、路外に避難。そして110番

☆事故車両に乗車したままでは、新たな事故に巻き込まれる危険性があります

☆停止表示板を後方に置き、素早く路外に避難しましょう

☆非常電話(携帯電話)などで、警察に一報をしてください

万全な体調とさわやかなマナーで

☆普段から健康管理に注意してください

☆良い運転は、技量よりもマナーから

※車のキーの車内への閉じ込めにも注意をしてください。